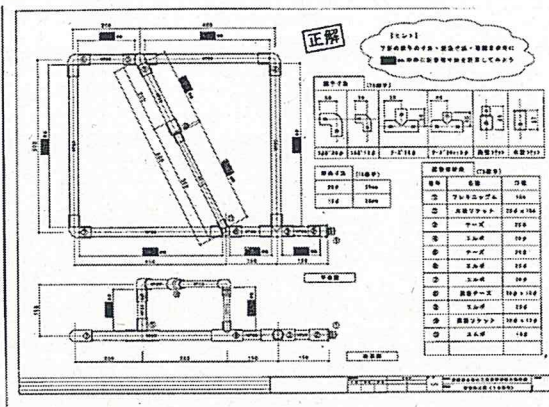


地域産業スペシャリスト育成事業
校内成果発表会（工業化学科）



工業化学科2年 岩下 健太
岩村 龍清

愛媛県空調衛生設備業協会

塩ビパイプを用いた配管施工の基礎

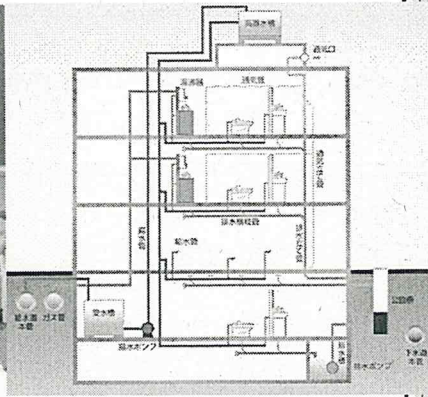


匠の技教室



2

株式会社松原水道工業所
亀岡さん (H17建築科卒)

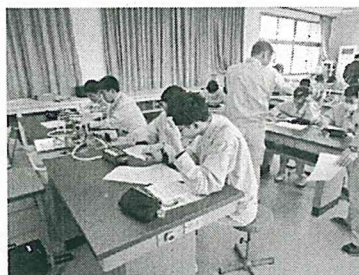
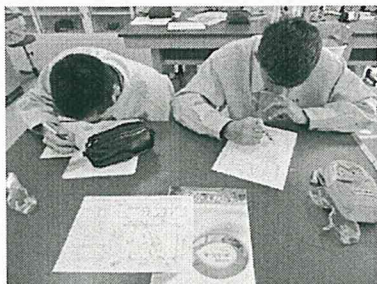


空調衛生設備とは、建物に命を吹き込む仕事だよ。



図面をみて、どのように塩ビのパイプを加工すればよいか考える

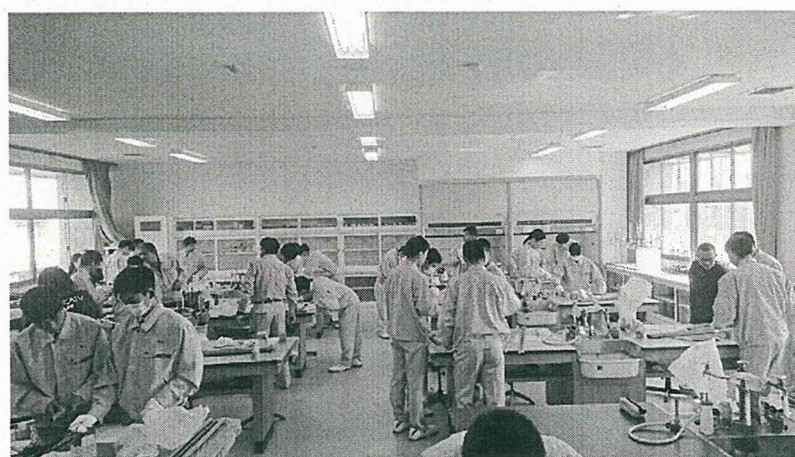
結構、計算の力があるよ



塩ビのパイプを切って加工する。

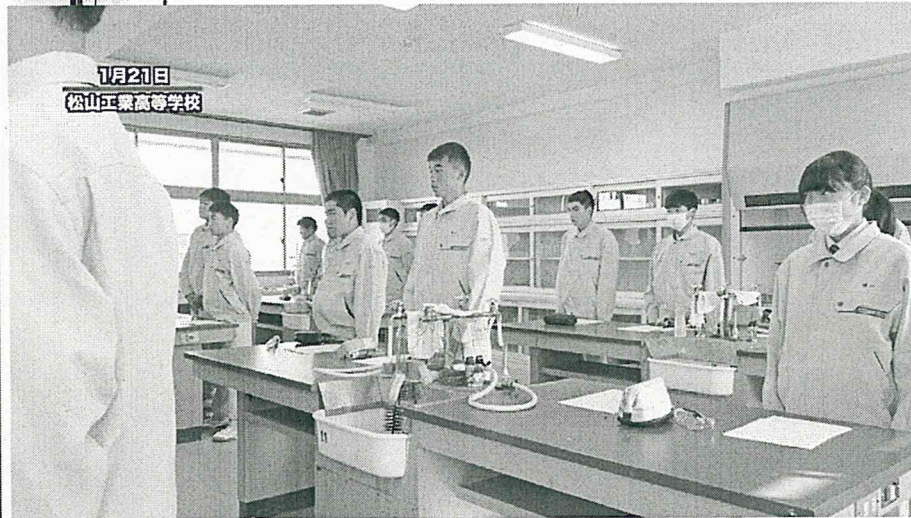


5



接着剤の塗り方、パイプを差し込むタイミングなど
難しいよ。

ビデオご覧ください



愛媛CATVで紹介されました

学んだこと

- ・ 空調衛生設備の仕事は、建築や土木の分野だと思っていたけれど意識が変わりました。
- ・ 「建物に命を吹き込む」という言葉が心に残りました。工業化学科の実習に取り入れてもらいたいです。
- ・ 図面を読む力や実際に手を動かして想像通りに作るのが難しく、2人で協力してできたのがよかったです。
- ・ 自分たちがいつも使っているものがこんな風に見えることに感動しました。管工事施工管理技術検定の資格を挑戦してみたいと思いました。

学んだこと

- ・ちゃんと長さを測っても、つなげるパイプによって長さが変わってしまったり、接着剤を着ける量によってつなぎやすさが違ったりすることがわかりました。
- ・最初、図面を見て長さを計算するところが難しくわかりませんでした。さて、作るときに、接着剤を着けて、力を入れないとうまくいかないので悪戦苦闘しました。最後までできなかったのが残念です。
- ・もっと時間をかけて、1日ぐらいしたかった。また、実際に水を流してみたいと思いました。ありがとうございました。

9

学んだこと

- ・水が流れるパイプを作るには長さを間違えるとすべてがだんだん合わなくなっていくことが、体験してわかりました。
- ・パイプをつなぐ作業なんかしたことがなかったので、とても新鮮でおもしろかったです。
- ・私は今まで空調衛生設備には全く興味がありませんでした。日ごろ、化学工学の授業でパイプの流量などの計算をしていますが、実際の作業を体験でき、完成させることができ、楽しさがわかりました。検定についても調べてみようかと思いました。

10